

那須町公共施設等総合管理計画の主な改訂点

1 数値の時点修正

令和2年度の実績をベースに令和3年度に見直しを行い、令和4年度に改訂を予定していましたが、国の指針改訂に伴い、これらを盛り込んだ計画としたことから、本計画に掲載する数値は、令和2年度（令和3年3月31日に終了する事業年度）を基本として、時点修正を行いました。

【修正箇所】

- 公共施設（行政財産）の県内自治体比較（P4）
- 普通会計公共施設の年度別の設置状況（P5）
- 公共施設のコスト状況（P6）
- 公営企業の施設（P7）
- 那須町全体の総人口の推移と推計（P10）
- 普通会計歳入・歳出の推移（P11～P12）
- 施設一覧（P24～P47）

2 国の指針に基づく項目の追加

国の指針改訂に基づき次の項目を追加しました。

- 施設保有量の推移（P3、P8～P9）
- 有形固定資産減価償却率の推移（P13）
- 長寿命化対策を反映した場合の更新費用の見込み（P14～P15）
- 対策の効果額（P19）
- ユニバーサルデザイン化の推進方針（P22）
- 脱炭素化の推進方針（P22）

3 公共施設等の維持管理、修繕、更新等に係る経費と充当可能な財源の見込み

公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る中長期的な経費の必要見込額や、これらの経費に充当可能な財源の見込額の再算出を行いました。

当初計画では、約980億円の投資財源不足（投資必要額の縮減率は約46%）を見込んでいましたが、各個別施設計画による長寿命化等を実施することで、投資財源不足は約279億円（投資必要額の縮減率は約30%）と試算しています。

4 計画目標

当初計画では、公共施設の延床面積の縮減を現状より約30%縮減することを目標としていましたが、今回の改訂では、延床面積の縮減に加えて、個別施設ごとの活用を見直し、事業運営と維持管理の両面から収支改善を実施することを目標としています。